

納入仕様書

製品名称 : PS-365xA/PS-371xA シリーズ HDD ユニット

製品型式 : PS365XA-HD40

受領印欄

目 次

1. 適用範囲.....	4
2. ハードウェア仕様.....	4
2.1 性能仕様.....	4
2.2 環境仕様.....	4
3. 取り付け.....	5
3.1 取り付け方法.....	5
4. 納入形態.....	9
4.1 梱包内容.....	9
5. 安全に関する使用上の注意.....	9

1. 適用範囲

本仕様書は、株式会社デジタル製PS-3650A/PS-3651A シリーズ、PS-3710A/PS-3711A シリーズ（以下 PS-A と称します）用のハードディスクユニット（HDD ユニット） PS365XA-HD40に適用する。

2. ハードウェア仕様

2.1 性能仕様

総記憶容量	40Gバイト
平均シーク時間	12msec (TYP)
消費電力	起動時 4.5W (TYP) R/W時 1.6/1.6W (TYP) 待機時 0.2W (TYP)
インターフェイス	PATA
寿命	5年間または、20,000時間(通電時間)のいずれか早い到達期限まで
質量	約200g

2.2 環境仕様

使用周囲温度	PS-3710A、PS-3650A :5~50°C
	PS-3711A、PS-3651A :5~45°C
保存周囲温度	-10~+60°C
周囲湿度	10~90%RH (結露のないこと、湿球温度29°C以下)
耐ノイズ	ノイズ電圧 : 1,500Vp-p パルス幅 : 50ns、500ns、1μs (ノイズシミュレータによる)
耐静電気放電	6kV
耐振動性	動作時 4.9m/s ² (10~25Hz)
耐衝撃性	輸送時 3,920m/s ² (1ms、正弦半波)

- ・ HDDユニットを高温・高湿度の環境で使用すると、寿命を縮める原因となります。湿球温度29°C以下での使用を推奨します。この条件は、例えば気温35°Cで湿度64%RH、40°Cで44%RH程度に相当します。

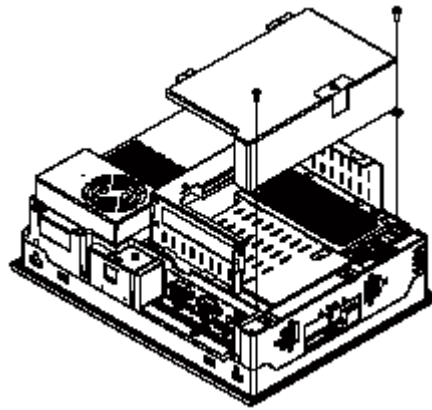
3. 取り付け

3.1 取り付け方法

- ・ 感電の恐れがありますので、必ずPS-Aに電源が供給されていないことを確認してから作業を行ってください。
- ・ HDDユニットとPS-A内部基板は衝撃に弱い精密機器ですので、取り付け・取り外しの際は衝撃を与えないよう十分ご注意ください。
- ・ PS-Aの画面表示が消えていても内部は通電状態（スタンバイ状態など）になっている可能性がありますので、必ずPS-A背面の電源ケーブルが接続されていないことを確認してください。

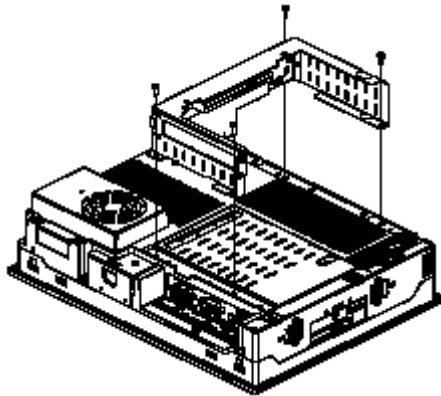
■PS-3650Aに取り付ける場合

- (1) PS-Aに電源が供給されていないことを確認し、電源ケーブルを外します。表示面を下にして水平なところに置きます。
- (2) 拡張ボードカバーのネジ（2ヶ所）を外し、拡張ボードカバーを取り外します。

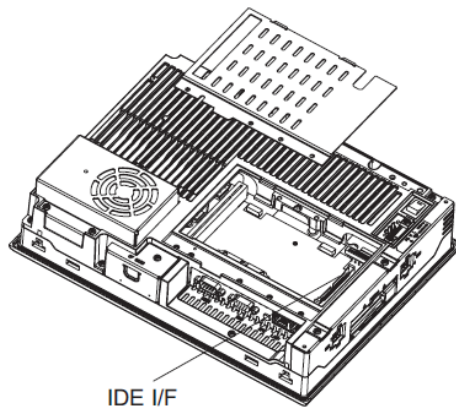


※PCI ボードを使用している場合は、拡張ボードサポータを取り外してから拡張ボードカバーとPCI ボードを外します。

- (3) 拡張ボードベースのネジ（4ヶ所）を外し、拡張ボードベースを取り外します。



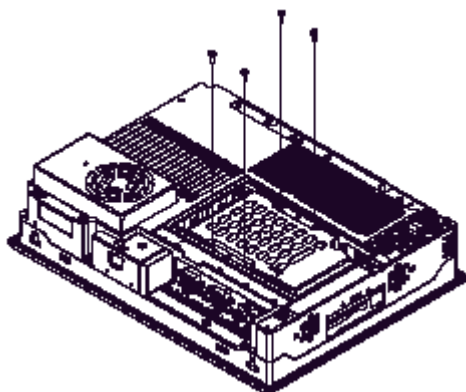
- (4) IDEカバーを外し、下図のIDEインターフェイスにHDDユニットのケーブルコネクタを差し込みます。



(5) IDEインターフェイスにHDDユニットを垂直に下ろし、HDDユニットのコネクタを差し込みます。

・ HDDユニットが、PS-Aの内部にぶつからないようにゆっくりと垂直に下ろしてください。衝撃を与えると、HDDユニットやPS-Aが破損、故障する恐れがあります。

(6) HDDユニットに付属のネジ（4ヶ所）で、HDDユニットを固定します。締め付けトルクは0.5～0.6N・mです。

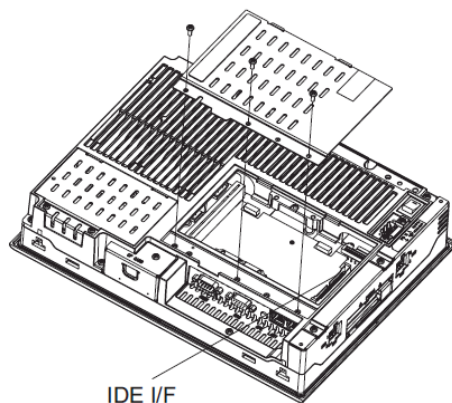


(7) 逆の手順でIDEカバー、拡張ボードベース、拡張ボードカバーを順に取り付けます。締め付けトルクは0.5～0.6N・mです。

■PS-3651Aに取り付ける場合

(1) PS-Aに電源が供給されていないことを確認し、電源ケーブル外します。表示面を下にして水平なところに置きます。

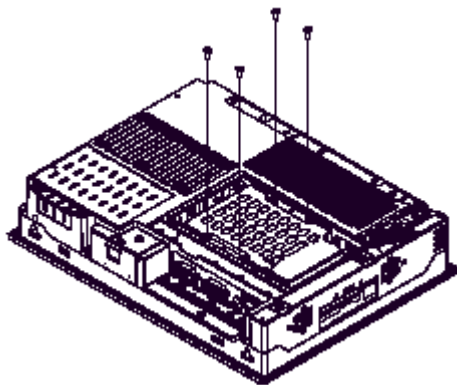
(2) IDEカバーのネジ（3ヶ所）を外し、IDEカバーを取り外します。



(3) IDEインターフェイスにHDDユニットを垂直に下ろし、HDDユニットのコネクタを差し込みます。

・ HDDユニットが、PS-Aの内部にぶつからないようにゆっくりと垂直に下ろしてください。衝撃を与えると、HDDユニットやPS-Aが破損、故障する恐れがあります。

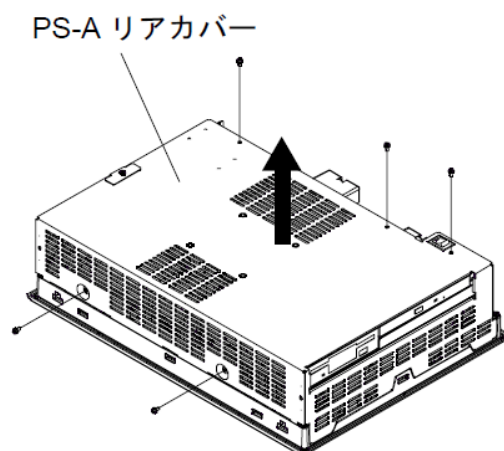
(4) HDDユニットに付属のネジ（4ヶ所）で、HDDユニットを固定します。締め付けトルクは0.5～0.6N・mです。



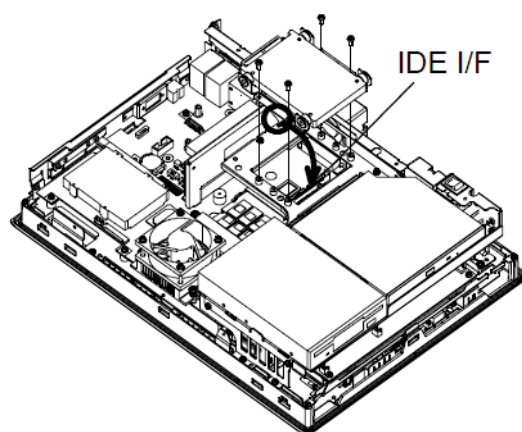
(5) 逆の手順でIDEカバーを取り付けます。締め付けトルクは0.5～0.6N・mです。

■PS-3710A に取り付ける場合

- (1) PS-Aに電源が供給されていないことを確認し、電源ケーブル外します。表示面を下にして水平なところに置きPS-A リアカバーのネジ (5ヶ所) を外します。
- (2) PS-A リアカバーを上向きに引き上げて取り外します。



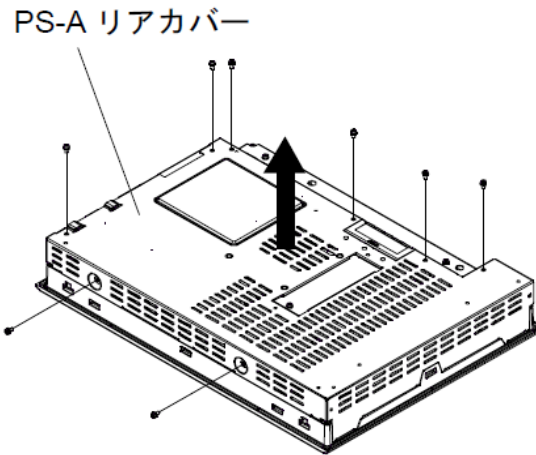
- (3) HDD ユニットのケーブルコネクタを下図の IDE I/F に完全に接続されるように差し込み、ネジ (4ヶ所) で固定します。締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6\text{N}\cdot\text{m}$ です。



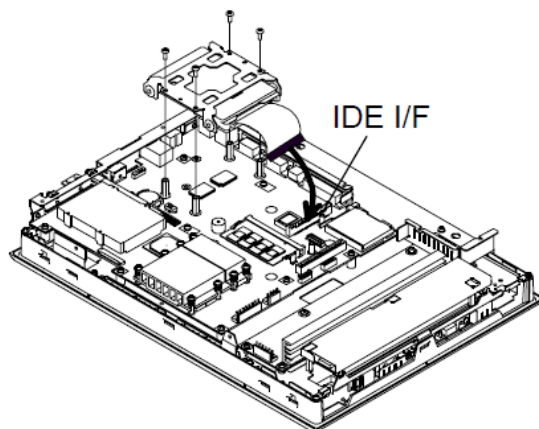
- (4) PS-A リアカバーを元に戻し、ネジ (5ヶ所) を止めます。締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6\text{N}\cdot\text{m}$ です。

■PS-3711A に取り付ける場合

- (1) PS-Aに電源が供給されていないことを確認し、電源ケーブル外します。PS-A を水平に置き PS-A リアカバーのネジ (8ヶ所) を外します。
- (2) PS-A リアカバーを上向きに引き上げて取り外します。



- (3) HDD ユニットのケーブルコネクタを下図の IDE I/F に完全に接続されるように差し込み、ネジ (4ヶ所) で固定します。締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6\text{N}\cdot\text{m}$ です。



- (4) PS-A リアカバーを元に戻し、ネジ (8ヶ所) を止めます。締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6\text{N}\cdot\text{m}$ です。

4. 納入形態

4.1 梱包内容

(1) HDDユニット本体(PS365XA-HD40)	1台
(2) 取り付けネジ	4本
(3) 取扱説明書	1冊
(4) ハードディスク使用上の注意	1冊
(5) 注意文 (HDD)	1冊
(6) 注意文 (レジストリパッチ)	1冊

※梱包内容物一式をダンボール製の弊社専用梱包箱に入れ梱包する。

5. 安全に関する使用上の注意

- ・ PS-Aへの取り付け時は感電の危険性がありますので、PS-Aに電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- ・ HDDユニットは改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- ・ HDDユニットを取り付ける際には、「3.1 取り付け方法」をよく読んで、正しく取り付けてください。

故障しないために

- ・ HDDユニットは精密機器ですので、衝撃を与えないでください。特に開梱後は倒したり、ぶつけたりしないでください。また、操作盤等に、HDDユニットを搭載したPS-Aを取り付けた状態での輸送は絶対におやめください。
- ・ HDDユニットに水や液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- ・ 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 修理や改造を行わないでください。
- ・ HDDユニットを組み込んだシステムの通電中の持ち運びは絶対におやめください。
- ・ 腐食性ガスの発生する環境では使用しないでください。ハードディスク本体が破損します。
- ・ データ破壊を防ぐため、必ず正しい手順でOSを終了してからコンピュータの電源を切るようにしてください。
- ・ メモリリークを防ぐために、定期的にOSを再起動してください。
- ・ ハードディスクには寿命があります。より長く、安定した動作でご使用いただくために、付属の「ハードディスク使用上の注意」をよく読んでご使用ください。
- ・ ハードディスクの寿命を延ばすため、Windows®の[コントロールパネル]-[電源オプション]-[電源設定]で非操作時にハードディスクの電源が切れるように設定してください。5分後を推奨します。

廃棄時の注意事項

- ・ 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。